東京ファインケミカル株式会社

微毒性流出油処理剤

トーホーカクタスクリーン　L－10A

国土交通省型式承認番号　第P-436号

流出油処理剤「トーホーカクタスクリーン　L－10A」は、国土交通省の使用基準に基づき、良質の脂肪酸エステル系界面活性剤を主剤に、高純度パラフィン系溶剤からなっており、微毒性で高性能な乳化分散型処理剤です。

万一、流出事故が起きた場合は、油面に「トーホーカクタスクリーン　L－10A」を散布すると、強力な浸透作用により速やかに乳化分散します。分散した微粒子は水面下1 ～ 2mのところに浮遊拡散し、空気と接触、溶存酸素による酸化作用、水中のバクテリアの飼化等により浄化、無害化されます。

● 特　徴

・親水性(O/Wタイプ)で、鉱物油に対して非常に強い浸透力がある乳化分散剤です。
・毒性が極めて低く、人体・海産物への影響が全くないと言っても過言ではありません。
・貯蔵安定性がよく、長期の保存もできます。

● 一般性状（代表値）

項　　目		試　験　方　法	国土交通省 技術基準	トーホーカクタスクリーン L-10A
外　　観		―	―	淡褐色透明
比 重 (15/4℃)		JIS K－2249	―	0. 79
引 火 点(℃)		運輸省船舶局舶査第52号(昭和59年2月1日)に定める排出油防除資材の性能試験基準による	60を超える	100
動粘度 (30 ℃ cSt)			50以下	4
乳化率	30秒後(%)		60以上	90以上
	10分後(%)		20以上	70以上
生分解度(%)			90以上	100
対生物毒性	スケレトネマコスタツム(ppm)		100以上	100以上
	ヒメダカ(TLm24)(ppm)		3, 000以上	24, 000以上

*上記性状値は測定値の一例であり、保証値ではありません。

● ご使用方法

【希釈散布法】
プロポーショナーノズルにより、１５ ～ ３０倍に水と希釈混合散布をして下さい。攪拌が同時に行われ作業能率が向上し経済的です。特に油が広い水域に流出した場合、少量で広い範囲に散布でき大きな効果が得られます。

【原液散布法】
鉱物油への浸透力、乳化力が非常に早く、事故の初期、厚い油層に効果を発揮します。
機械分散できない場合は、岸壁・舷側等から缶より直接散布し、よく攪拌して下さい。

（20230201）

● 標準使用量(目安)

油 の 種 類	標準使用量(対流出油量)
原　　油	15 ～ 20 %
A重油　　C重油	20 ～ 30 %

*流出油の量・水域の広さ・浮遊状態により多少異なります。

● 人体・動物などへの影響

項 目	L－10A
急性毒性 LD_{50} Rat (g/kg)	36以上
目に対する刺激性 Rabbit濃度100 %	刺激なし
皮膚刺激性Human濃度100 %	0/ 50刺激なし

*上記カクタスクリーンL-10Aの数値は、使用活性剤の生理学上のテータです。

● 使用上の注意

・海上に流出した原油、重油等に使用して下さい。
・使用にあたっては保護眼鏡、保護マスク、保護手袋等保護具を着用して下さい。
・目に入った場合は速やかに清水で洗い流して下さい。異常を感じたら専門の医師の診断を受けて下さい。
・本製品使用前に必ずSDS (安全データシート)を熟読の上、記載された注意事項などを厳守して下さい。

● 保管上の注意

・危険物第四類第三石油類です。貯蔵には消防法の規則に従って保管して下さい。
・冷暗所に保管して下さい。

● 荷姿

・18L石油缶/200Lドラム缶

東京ファインケミカル株式会社

本社　〒105-0003　東京都港区西新橋2-4-12(西新橋PR-EX)　電話03(3506)7666(代)　FAX03(3506)7671
工場　〒237-0061　神奈川県横須賀市夏島町2873-8　電話046(865)6144(代)　FAX046(865)4436

(20230201)